

白 地域ぐるみで高齢者をサポート 羽に第2層協議体発足

白羽地区協議体の発足式が5月7日、白羽公民館で開かれました。市内で5地区目となります。

生活支援コーディネーターに任命された柏原貞夫さん(白羽区)は「支え合いの関係づくりが重要。地域の皆さんに積極的に取り組んでほしい」とあいさつしました。協議体の発足により、高齢者の生きがいづくりをすることや情報共有、生活支援など、地区での環境づくりが進むことが期待されます。



寿 23年越しの悲願達成！ 野球全国大会で初優勝

御前崎・白羽地区の軟式野球愛好者でつくる御前崎OB野球倶楽部が、5月13日に長野県千曲市で開催された寿野球全国大会で初優勝し、その喜びを柳澤市長へ報告しました。23回目のお出場でつかんだ優勝旗に同部代表の松井和征さん(薄原区)は「草野球レベルで出場してから23年。優勝が決まった瞬間は感無量だった」と振り返りました。柳澤市長は「この優勝によって地域の野球熱が上がれば」と期待しました。



南 ラグビーを通じて国際交流を アフリカ大使館員来庁

南アフリカ大使館職員が5月8日、市役所へ来庁しました。ラグビーワールドカップ2019の南アフリカチーム公認キャンプ地として、御前崎市が内定したことによるものです。ラファレRクブヤネー等書記官は「南アフリカのチームを受け入れてもらいうれしい。チームも満足して滞在できると思う。市のイベントなど、一緒にできたら」と話し、市長らと喜びを分かち合いました。



ぼ 地球環境のために何ができるかな くたちの地球を守ろう

子どもたちがリーダーとなり家庭で地球温暖化防止に取り組むアース・キッズチャレンジのキックオフイベントが5月17日、第一小学校で実施され、4年生117人が参加しました。この日は温暖化ミニ講座のほか、グループで自転車発電やごみ分別ゲームに挑戦し、地球にやさしい生活の知恵を学びました。児童はそれぞれ目標を立てて家庭で取り組み、温室効果ガス排出の削減を目指します。